

まちのわだい



身近なできごとや旬の話題を、企画振興課秘書広報担当（☎6550）までお知らせください。皆さんからの情報をお待ちしています!!

「ポイ捨てゼロ」のきれいな町に ごみゼロ大作戦を実施

5月28日(日)、町と日野町エコライフ推進協議会により「ごみゼロ大作戦」を実施。日野町老人クラブ、日野町赤十字奉仕団などの団体や家族・個人など、計75名が参加され、雨上がりの蒸し暑い中、額に汗をかきながら清掃活動をされました。

参加された皆さんは、国道307号や、国道477号沿いを中心に、ごみ袋を手に歩きながらごみを拾い集められました。特に、道路沿いの溝に枯葉と土ごみがたくさん溜まっている所があり、かき出すのに大変苦労されていました。

日野町赤十字奉仕団として参加された方からは、「信守のあるところに、ごみが多かったです。缶は以前よりは減ったような気がしますが、タバコの吸殻が多かったです」という感想が聞かれました。



▶教室での撮影。子役とスタッフが真剣に演技の打ち合わせ中



▶ピアノ・バイオリン・チェロの音色が図書館に響き渡りました

物語の世界をたっぷりと…

クラシックと絵本の夕べ

5月25日(木)、閉館後の町立図書館で、「クラシックと絵本朗読の夕べ」が日野町文化振興事業団主催により開催。たくさんの方に囲まれたステージで、おはなしもくもく代表の中山世里子さんが、「100万回生きたねこ」を朗読。スクリーンに映し出された絵本をバックに、日野室内アンサンブルの皆さんが物語の場面に合わせて、おどけた場面ではコミカルに、悲しい場面ではもの悲しく、情感たっぷり演奏。

最後は心に染み入る曲で物語が幕を閉じました。会場の皆さんは、物語の世界を深く味わい、いつまでも心に残る絵本になったのではないのでしょうか。

旧鎌掛小学校でドラマの撮影

NHKドラマ「芋たこなんきん」

今年10月から放送が始まる、NHK朝の連続テレビ小説「芋たこなんきん」の撮影が、旧鎌掛小学校で行われました。当日は、藤山直美さんが演じる主人公・花岡歌子の回想シーンという設定のもと、木造校舎の教室内や校庭、グラウンド等で撮影が進められました。

この番組は、戦後の復興で賑わいを取り戻した大阪・天神さんのお膝もとの下町、天満の小さな診療所に嫁いだ主人公が、大家族の中で奮闘する姿を描いた、笑いあり涙ありのホームドラマです。

今回撮影されたシーンは、10月23日(月)、10月25日(水)、11月9日(木)のそれぞれ午前8時15分からの番組の中で放送される予定です。



まちのわたい



▲こんなにたくさんのごみが集まりました。

日野町エコライフ推進協議会副会長の吉沢詔治よしざわ しょうじさんは、「今回は、国道沿いという人目につく場所での清掃活動だったので、啓発にもなったのではないかと思います。タバコの吸殻のポイ捨てなど、やはりマナーの問題ですね」とお話しくださいました。

今回集められたごみは、可燃ごみ50袋、びん2袋、缶8袋、その他不燃ごみ（粗大ごみ含む）1袋でした。粗大ごみの中には、鉄板やタイヤのホイール、電球の枠、ゴムボールなどもありました。

一人ひとりが「ごみを捨てない」という社会のルールを守り、ごみのない快適なまちにしていきたいですね。



▶ 韓国の玩具を眺める親子



▶ 日ごろ不安に感じている場所を地図に書き込む子どもたち

世界の玩具が大集合！

約30か国から約300点

5月2日(火)から6月30日(金)まで、近江日野商人館で「世界の玩具」展を開催。玩具を通してその国の歴史や文化を知ってもらおうと、約30か国、約300点の玩具が集められました。

ベトナムの水人形、インドネシア・バリ島の木彫りのお面、ドイツのくるみ割り人形、ボリビアのエケコ人形など、独特の素材や色彩で表情豊かな玩具たちがずらり。訪れた人は、それぞれの玩具に込められた人々の祈りや願いを感じながら、一つひとつじっくりと眺めておられました。



みんなの目線で危険をチェック

必守会ひつしゅうかいが小学生と不安感マップ制作
6月8日(木)、必佐小学校4年生の授業で、児童53名と必守会(村島茂男代表)のメンバー10名が犯罪や交通事故を防止するための「不安感マップ」作りに取り組みされました。

子どもたちは、事前に家庭でお年寄りや女性にとって危ない場所をチェック。地図にその場所を書き込み、実際にみんなで下校しながら現場を確認しました。必守会の人が「ここも危ない場所とちがうか?」と小学生に声を掛けるなど、危険な場所をお互いに認識することができました。

学校や地域のみんなでつくる「不安感マップ」は、完成後、校内に張り出される予定です。